

# Press Release

◆ 内容についてのお問い合わせ  
 独立行政法人 国際協力機構 (JICA)  
 横浜国際センター 総務課 中小企業支援事業担当  
 TEL: 045-663-3252 (直通) FAX: 045-663-3265

## 「農業の新しいカタチ」をアジアに展開

### －(株)サラダボウルのベトナムでの挑戦－

国際協力機構 (JICA) は 11 月 14 日、「中小企業連携促進基礎調査」において株式会社サラダボウル (代表取締役 田中進) が提案する「ダラット高原における先進的施設園芸農業事業調査 (中小企業連携促進) (ベトナム国) を採択しました。

ベトナムは近年経済が飛躍的に成長し、2010 年には低中所得国の仲間入りをしました。一方で、農産物の品質の低さや生産性の低さ、流通ネットワークが未整備であることなどから依然として農村部での所得水準は低く、経済格差の広がりが問題となっています。



(株)サラダボウルの技術  
 が導入された統合環境型  
 ハウス栽培の様子

株式会社サラダボウルは、①:統合環境型のハウス栽培技術の導入②:自社内で生産から販売までを網羅した流通モデルの確立③:①②のための農業人材育成の3つをパッケージとした「新しい農業のカタチ」を提案し、上記の課題解決とベトナムを基点とした東南アジア諸国への野菜輸出事業展開計画の策定に向けた調査を実施します。また、調査予定地であるラムドン省にて JICA が実施中である農林水産業の高付加価値向上や加工の高度化等、地域開発モデル策定に関する調査との連携を目指します。

本調査は、我が国の中小企業を対象とした「中小企業連携促進基礎調査」として実施されます。本スキームは、優れた製品や技術力を有する中小企業が途上国に進出することによる開発課題解決の可能性及び ODA 事業との連携可能性を検討するためのものです。検討に必要な基礎情報の収集と海外展開事業計画の策定を目的としています。2014 年度は本年 7 月に公示を行い、61 件の応募のうち 10 件が採択されました。今後の契約交渉を経て契約に至ったものから、順次調査を実施します。